

高齢単身者数(施設を除く)

各年10月1日現在(単位:人)

年次	区分	60歳以上			65歳以上			75歳以上			80歳以上		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成17年		3,558	720	2,838	3,128	562	2,566	1,922	301	1,621	1,085	156	929
平成22年		3,881	963	2,918	3,336	720	2,616	2,210	399	1,811	1,414	249	1,165
平成27年		4,232	1,225	3,007	3,669	937	2,732	2,372	456	1,916	1,655	311	1,344

資料:国勢調査

高齢者夫婦のみの世帯

平成27年10月1日現在(単位:戸)

	妻の総数	妻が 60歳未満	妻が 60~64歳	妻が 65~69歳	妻が 70~74歳	妻が 75~79歳	妻が 80~84歳	妻が 85歳以上
夫の総数	5,668	1,506	896	1,125	859	698	436	148
夫が60歳未満	1,137	1,087	37	12	1	-	-	-
夫が60~64歳	761	329	379	46	4	2	1	-
夫が65~69歳未満	1,033	76	410	511	27	8	-	1
夫が70~74歳未満	922	8	65	452	355	39	3	-
夫が75~79歳未満	780	4	4	89	386	272	24	1
夫が80~84歳未満	670	-	-	14	85	343	212	16
夫が85歳以上	365	2	1	1	1	34	196	130

資料:国勢調査

外国人登録者数

各年3月31日(単位:人)

年次	国籍	総数	韓国・朝鮮	中国	米国	その他
平成20年		383	118	168	3	94
平成21年		365	112	166	3	84
平成22年		371	103	164	2	102
平成23年		373	101	176	2	94
平成24年		387	97	174	4	112
平成25年		398	92	170	4	132
平成26年		381	92	148	4	137
平成27年		403	89	130	5	179
平成28年		447	82	107	5	253
平成29年		514	78	117	5	314
平成30年		585	78	122	5	380
平成31年		659	78	119	6	456

資料:大分県統計年鑑(宇佐市市民課)

人口の自然動態、社会動態

(単位:人、件)

年次	区分	出生 (A)	死亡 (B)	自然増加 (A)+(B)	転入 (C)	転出 (D)	社会増加 (C)+(D)	婚姻	離婚
平成19年		464	818	△ 354	1,963	1,895	68	273	120
平成20年		449	810	△ 361	1,998	2,020	△ 22	276	102
平成21年		483	869	△ 386	1,791	1,915	△ 124	265	103
平成22年		435	824	△ 389	1,716	1,808	△ 92	270	92
平成23年		498	876	△ 378	1,811	1,775	36	236	108
平成24年		435	874	△ 439	1,592	1,827	△ 235	225	102
平成25年		397	858	△ 461	1,604	1,858	△ 254	230	92
平成26年		425	850	△ 425	1,571	1,720	△ 149	213	86
平成27年		395	813	△ 418	1,602	1,917	△ 315	260	102
平成28年		415	849	△ 434	1,595	1,686	△ 91	234	96
平成29年		398	850	△ 452	1,642	1,707	△ 65	179	68
平成30年		345	871	△ 526	1,670	1,753	△ 83	191	85
令和元年		326	831	△ 505	1,570	1,843	△ 273	197	72

注)転入・転出については、旧3市町内の移動を含める。

資料:人口動態調査、転出入については総合政策課

合計特殊出生率の推移 ~一人の女性が一生に産む子供の平均数~

資料:公衆衛生年鑑(単位:人)

年次	平成 18~22年	平成 19~23年	平成 20~24年	平成 21~25年	平成 22~26年	平成 23~27年	平成 24~28年	平成 25~29年	平成 26~30年
大分県	1.50	1.54	1.56	1.54	1.56	1.59	1.61	1.63	1.58
宇佐市	1.64	1.75	1.72	1.70	1.73	1.78	1.83	1.75	1.70

注)市町村別の合計特殊出生率については、出生数の少なさに起因する偶然性の影響により、数値が不安定となるため、5年間の平均として算出することにより、地域間の比較が可能な指標としている。